

キャリア教育（進路）便り

今回は、①進路選択 ②推薦入試と一般入試 ③文化祭についてお知らせします。

1 「進路選択について」

お子さんにとって「進路選択」は、将来の生き方に関わる初の経験であり、重大な自己選択、自己決定の機会となります。「お子さんが望む将来の夢に近づく、お子さんが行きたい、学習したいと思う進路先を決定してあげたい。」というのが、保護者の皆様や私たち教職員の一番の願いであると思います。

私も、多くの受験生に接してきましたが、何の心配や苦勞もなく進路決定のできる生徒ばかりではありませんでした。特に、中等学部9年生（中学3年生）の心理状態は複雑であり、受験直前まで生徒と真剣勝負の毎日でした。子供たちにとっては、結果がでるまでは、不安の連続であることは間違いありません。

中学生になると、学校のことや友達のこと、進路先等について聞いても、無口になったり、話すことが少なくなったりします。更に、「15の春」を迎え、一番悩むのは、**お子さん自身**です。

保護者にとっても、大変難しい時期となりますが、**お子さんを信じ、「最終的には、お子さん自身が進路決定できる。」よう、温かくそして力強く見守って欲しい**と思います。

子供たちには、出来るだけ早く、「自分の興味のあること、好きなこと、得意なこと」に気づき、自分の将来を考えて、夢や希望、目標を立てて欲しいと思います。学校でも支援を継続していきます。

今後、ご家庭でも、進路について話し合うことが多くなると思いますが、是非、**お父さん、お母さんのアドバイスや経験・体験談、失敗談等について、話してあげることは大切なことです。**

その際、一方的に結論を出したり、親の考えを押し付けたり、お子さんの意見や思いを否定したりすることのないよう、ご注意ください。

お父さん、お母さんから、「お子さんの良い所や好きな所」を伝えてあげてください。そして「最後に決めるのは、あなただけど、いつでも相談に乗るよ、応援しているよ。」の言葉が、姿勢が、何よりもお子さんにとって、大きな励みとなります…エネルギー(力)となります…自信となります。 ※何かありましたら担任までご相談ください。

2 「推薦入試と一般入試」について

(1) 県立高校の入試には「推薦」はありませんが、「特色選抜（後日お知らせ予定）」を実施しています。

(2) 県内の私立高校と高専では、中学校からの推薦を受けて受験するという制度があり、志望する高校が第一希望であり、合格後は必ず、その高校に進学する生徒を対象とします。また、県立高校や他校の私立高校の受験はできません。

(注) 高専＝「国立茨城工業高等専門学校（ひたちなか市）」

「推薦基準」として、 ①志望動機が明確であること、 ②人物に優れていること、
③高校側の求める基準に合っていること ④中学校長の推薦を得ること等です。

(3) 大切なことは、**毎日の学校生活において、学習面や生活面で一生懸命努力していく、これが一番**です。

3 文化祭のお知らせ 「つくば秀英高等学校」の文化祭 6月23日（土）午前10時30分～

駐車場有り 上履き持参が良いと思います。

※他校の文化祭が分かり次第、お知らせします。

（文責：細谷）